

# 歩いて楽しむ白河 ～今に残る“城下と宿場”の風情～

県南-2

白河市中心市街地地区

白河市

県南建設事務所  
計画期間：H19～28

## 地域づくりの方針

歴史的な地域資源に恵まれている白河市中心市街地を『歩いて楽しめるまち』とするため、地元まちづくり団体や商工団体、歴史の専門家、建築士会、NPO等と協働で、これら地域資源を活用した個性と魅力あるまちづくりを目指す。

## 主な事業内容

城下町、宿場町を歩いて楽しんでもらうために、**まち歩きマップ**を作成しました。**“マイタウン白河”**と**“新蔵通り”**とのつながりが急な坂だったため、**緩やかなスロープを併設した交流広場**を整備しました。また、**案内サインの整備**を行いました。



## 事業概要図



## 地域の現状

当該地区は、旧奥州街道の白河宿を中心として中心市街地が形成されていましたが、モータリゼーションの進展や郊外の大規模宅地分譲等により、中心市街地の空洞化が進み、既存商店街としての賑やかさが失われています。

行政、商工会議所、TMO、自治会、商店街、まちづくり団体などが中心市街地の活性化に取り組んでいます。

## 地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・上り戸のスロープ及び交流広場整備（元気）
- ・「城下町白河おひな様めぐり」（第1回）の開催。以後、毎年開催。

平成17年

- ・「全国ラーメンフェスティバル2005」の開催。以後、毎年開催。
- ・四市町合併記念前夜祭「夢・活・しらかわ」の開催

平成18年

- ・「高校生チャレンジショップ」（第1回）の開催。以後、年に2～3回程度開催
- ・「城下町白河端午めぐり」（第1回）の開催。以後、毎年開催。

平成19年

- ・まちなかを歩いて楽しむための『まち歩きマップ』作成（元気）

平成20年

- ・「食と職の祭典」の開催
- ・『わたしの白河ガイドマップ』を作成（元気）

## 地域づくりを進めてきた中での課題及び解決策

- 平日の昼間に開催するまちづくり懇談会の参加者を集めるだけでも苦労しています。
- また、まちづくり懇談会の参加者も同じ顔ぶれが多いです。もっと若い人が参加するような企画を考えるべきだと思っています。

## 実施した感想

■白河のまちなかの地域資源を『まち歩きマップ』という形にして広く配布したところ、特に休日等に『まち歩きマップ』を持って歩く人たちが見られるようになりうれしく思います。

■『まち歩きマップ』は、なかなか評判がいいです。地元商店街のおもてなしがあれば、もっと観光客は増えると思います。

## 元気づくりの立役者たち

歴史ある建築物



白河ダルマ



白河和菓子



白河ラーメン



## 事業の効果

### ご当地キャラ夢フェスタ



#### ■第2期中心市街地活性化基本計画認定 予定(H26.3月)

H25の社会実験を踏まえ、計画に『ご当地キャラ夢フェスタ』が位置づけられました。

### 高校生チャレンジショップ



#### ■高校生チャレンジショップ

白河市本町の空き店舗で、県立白河実業高校の生徒達が、実習で栽培した野菜などを販売する「白実チャレンジショップ」が平成18年6月12日に開店しました。まちなかの活性化に大きくつなげる取り組みです。

### 白河城下町おひな様めぐり



#### ■白河城下町おひな様めぐり

白河市の中心市街地に人を呼び込もうと、白河の本町、大工町、中町の商店街頭に一齐にひな人形を飾り付けます。

### ゆかたで七夕



#### ■ゆかたで七夕

地元町内会と高校生が共同で行う『ゆかたで七夕』を開催しました。

## 整備内容及び利用状況

### ポケットパーク、スロープ



施工前



施工後

### 利用状況

#### (利用者の声)

■整備前(特に冬場)は、急な坂でしかなかったのでも不便で、特にお年寄りなど弱者の方は階段を歩き来出来ない状態でしたが、階段のほかにスロープができたことにより、安心・安全に利用できるようになって良かったです。

■ベンチが鋼製のため、夏場の暑い日には熱くて座れないときがあるため、日影となるようにした上で、ベンチの数も増やして欲しいです。



案内サイン

### 管理状況

交流広場：日常管理は県が道路と一緒にしていますが、町内会の一斉清掃時には、交流広場の清掃を実施しています。

## 地域の課題・今後の展望

### (本町復起会 遠藤喜久雄さん)

■地域づくりを行う上で、後継者づくり(人づくり)が重要であり課題でもあります。若者が帰ってこられるような地域づくりをすることが理想です。

■「白河通」の養成を行い、まちづくりの主体者となり、地域の歴史や文化を語り継ぎながら、まちづくりの活動に活かしていくこと、そして、シャッターが閉まっている店を活用した賑わいの再生の行動を具体的に始めていきます。



### 関係機関

- 福島県 県南建設事務所 企画調査課
- 白河市 都市計画課
- 白河商工会議所
- (株)楽市白河(TMO)
- 本町復起会(事務局:遠藤喜久雄)
- まちの駅ネットワーク白河

- TEL : 0248-23-1617
- TEL : 0248-22-1111
- TEL : 0248-23-3108
- TEL : 0248-27-1448
- TEL : 0248-23-4007
- TEL : 0248-27-0334